

会員事業所 各位

福岡市消防設備士会

点検部会 部会長 竹本 卓



連結送水管送水口の結合金具（メス金具）の逆向き覚知事案について(情報提供)

みだしの件については、稀なケースではありますが、消防用設備等の検査に当たっては十分に留意してほしいと考え、情報提供を行うものです。

本件は、福岡市南区で覚知（下記参照）されているだけに、今後において類似事案が発生しないとも限りません。とりわけ、現在南区で消防用設備等の検査を受注関連の事業所の方を含め、“連結送水管の結合チェック”など所属職員へ周知され指導の徹底が図られますようお願いいたします。

記

1. 機器のタイプ スタンド式、双水型
2. 覚知日時 平成29年6月26日（月） 午前7時46分
3. 覚知場所 福岡市南区塩原4丁目5-52 塩原借上住宅（5項口）
 *竣工；平成12年（築17年経過）
延べ面積 3,112㎡
階数 11階建て
所有者 福岡市（市住宅供給公社）
3. 覚知概要 上記場所での「高層建物火災」の計画出動指令で出動（梯子車含め10台）した消防隊の1隊が、予備注水のため、連結送水管への部署を試みたと折りに機器との結合ができずに苦慮。隊員は機転を利かせ、緩みのある送水口部を隊員の手回し（器具は不使用）によって、送水口を分解しその場において結合金具（メス金具）を正常な向きに是正・設置したもの。
 なお、本件は、幸い、魚焼きグリルからの煙を感知しベルが鳴動したもので「非火災（火災に非ず）」で処理されている。
4. 直近点検 平成28年4月7日（所轄署報告；点検日3月23日；ラベル記載）
5. 設備士会の対応 連結送水管は、ご承知のとおり、発災時における被害軽減等のため、消防隊が使用する消防活動上必要な設備の一つであることを再認識すると共に、設備検査の信頼を維持確保する上で、当該検査時等は、連結送水管の送水口への結合チェックの徹底等を含め、なお一層の真摯な取り組みを期待します。（当会ホームページにも掲載予定）